

第 5 章 計画の推進と進行管理

1 計画の推進体制

本計画の推進にあたっては、住民、地域団体、事業者、ボランティア、NPO、教育機関・研究機関、行政など、それぞれの主体的な活動を促進しながら連携を図り、それぞれの協働によって取り組みます。

● 住民、地域団体、事業者、ボランティア、NPOなどとの連携

本計画を実効性のあるものとするためには、住民をはじめ、地域に関わるすべての人々との協働が不可欠です。このため、市の広報誌やホームページ、本計画の概要版などを通じて本計画の理念や内容の周知を図り、地域福祉活動に自発的・主体的に参画する人が増えるよう努めます。

また、地域福祉推進のために活動する関係機関・団体などとの連携強化に努めます。

● 社会福祉協議会との連携

地域福祉の中核的な担い手である社会福祉協議会との連携を強化し、社会福祉協議会と行政が理念や課題を共有して、両者の協働による本計画の着実な推進に努めます。

● 行政内部の連携

地域福祉の推進は保健、医療、福祉分野をはじめ、防災、教育、雇用、交通、環境などさまざまな分野が関連することから、庁内関係各課との連携強化を図り、総合的な推進体制づくりに努めます。また、市政のさまざまな分野において、地域福祉の視点から施策を見直し、あるいは横断的な施策が推進されるよう取り組みます。

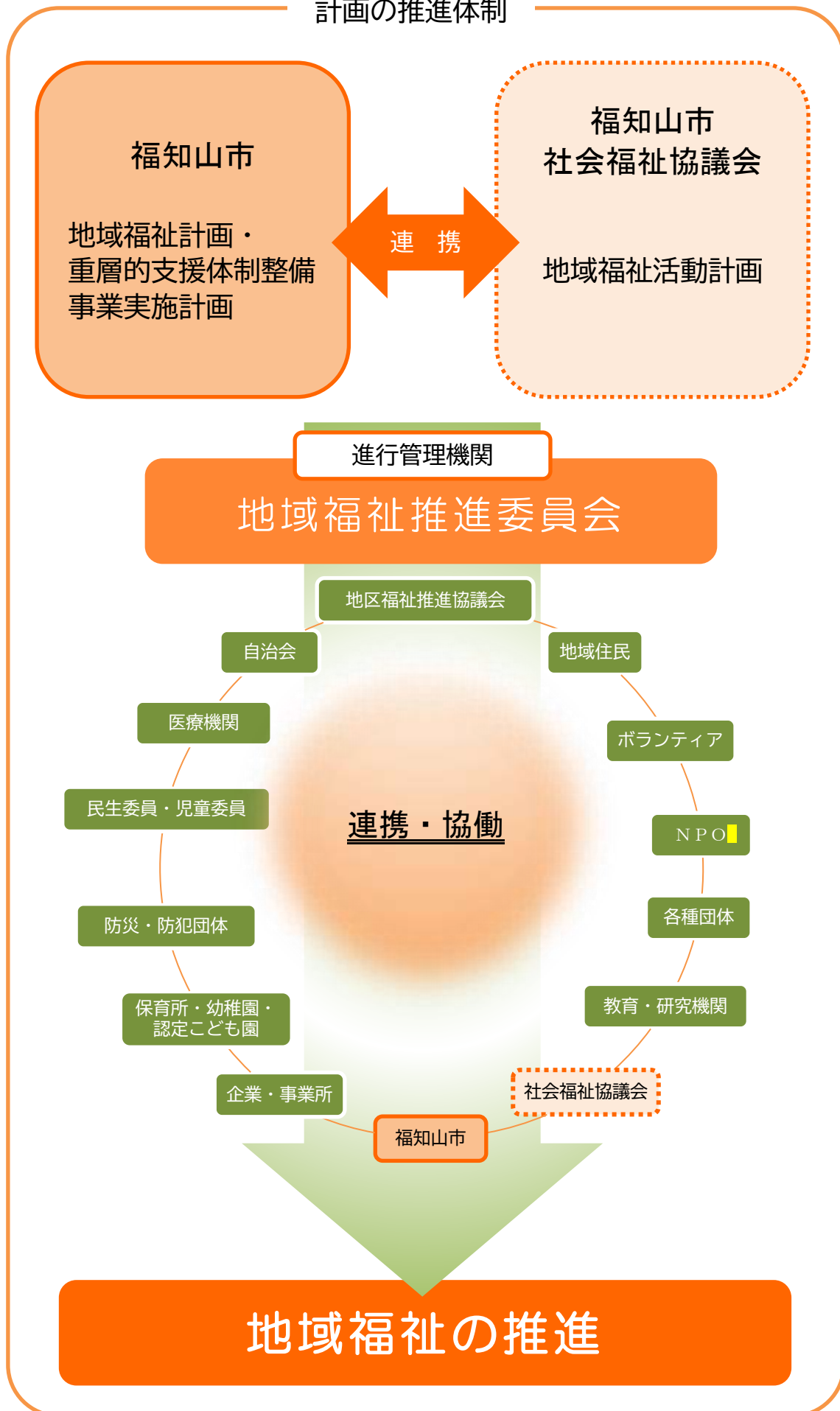
● 京都府との連携

地域福祉を一層効果的・効率的に推進するため、京都府との連携を強化します。

● 進捗状況の点検・評価

P D C A サイクル※に基づき、地域福祉に関わる関係部局における施策の進捗状況と課題、今後の方針などについて状況把握を行ったうえで、「福知山市地域福祉推進委員会」において本計画の進行管理を包括的に行っていきます。

計画の推進体制



2 成果指標による計画の評価

地域福祉推進の取組については、「第4章 取組の方向」においてそれぞれの具体的な取組内容を数値目標として設定しましたが、本計画全体の取組の成果を把握するため、別途成果指標を計画全体と基本目標ごとに設定し、計画期間中の取組の測定・評価を行います。

基本目標1 市民一人ひとりがお互いを尊重する

- 抱えている心配ごとや困りごとの内容が「孤立感がある」の割合

現状（2022年度）	4.7%	→	目標（2027年度）	2.4%
------------	------	---	------------	------

【測定方法】市民意識調査

【評価方法】現状値（2022（令和4）年度）との比較

基本目標2 市民一人ひとりがまちづくりの担い手となる

- 地域の問題に積極的に関わりたい・お手伝いしたい人の割合

現状（2022年度）	48.4%	→	目標（2027年度）	55.8%
------------	-------	---	------------	-------

- ボランティア活動経験者の割合

現状（2022年度）	35.5%	→	目標（2027年度）	42.3%
------------	-------	---	------------	-------

【測定方法】市民意識調査

【評価方法】現状値（2022（令和4）年度）との比較

基本目標3 誰一人取り残さない体制を整備する

- 自殺死亡率

現状（2021年）	28.5	→	目標（2027年）	10.2以下
-----------	------	---	-----------	--------

*現状値は2021（令和3）年の統計値、人口10万人あたりの自殺者数

【測定方法】自殺死亡率

【評価方法】統計値（2021（令和3）年）との比較

- 抱えている心配ごとや困りごとの相談先として「誰にも相談しない」「相談できる人や場所はない」を選んだ人の割合

現状（2022年度）	32.2%	→	目標（2027年度）	16.1%
------------	-------	---	------------	-------

【測定方法】市民意識調査

【評価方法】現状値（2022（令和4）年度）との比較

市民が「幸せを生きる」まち ふくちやま ～オレンジのまちづくり～

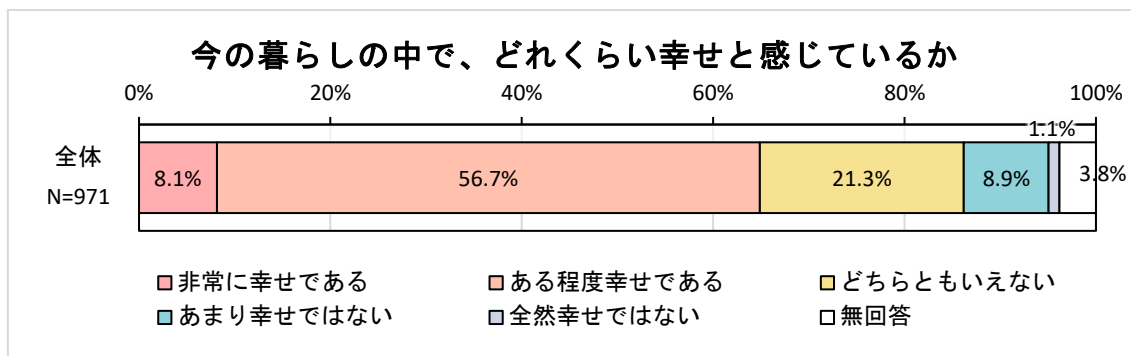
- 今の暮らしの中で、「非常に幸せである」、「ある程度幸せである」と感じている人の割合

現状（2022年度）	64.8%	→	目標（2027年度）	70.0%
------------	-------	---	------------	-------

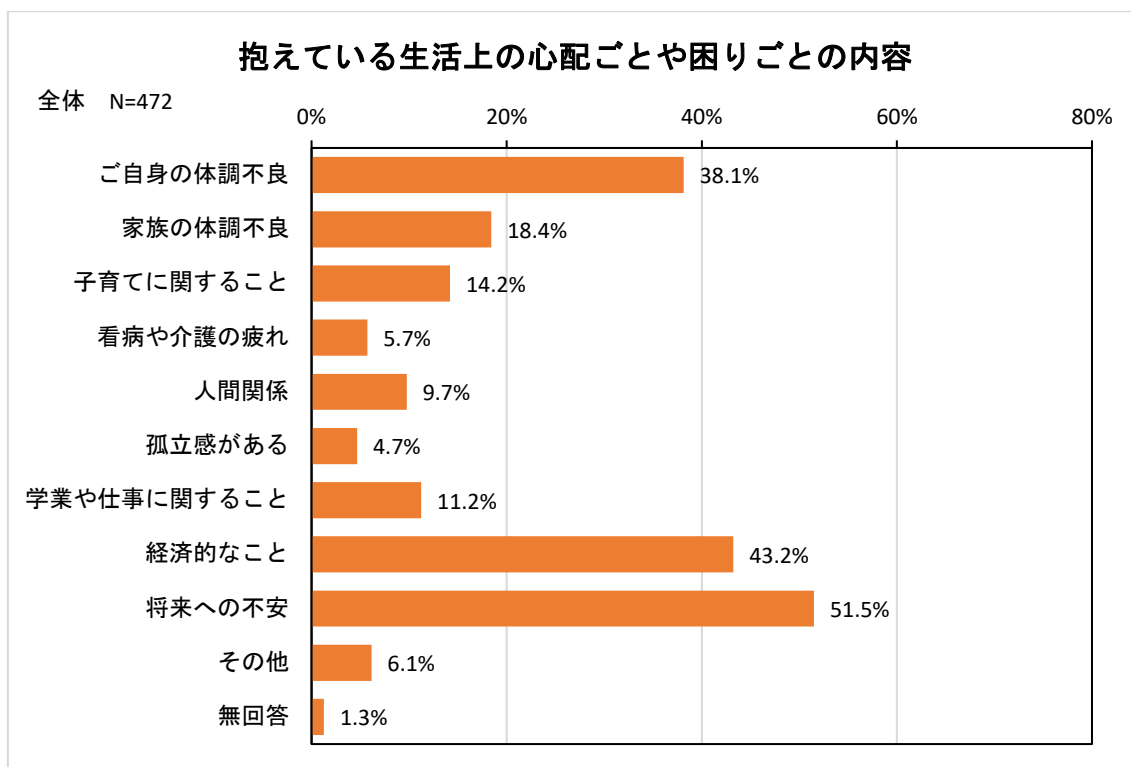
【測定方法】市民意識調査

【評価方法】現状値（2022（令和4）年度）との比較

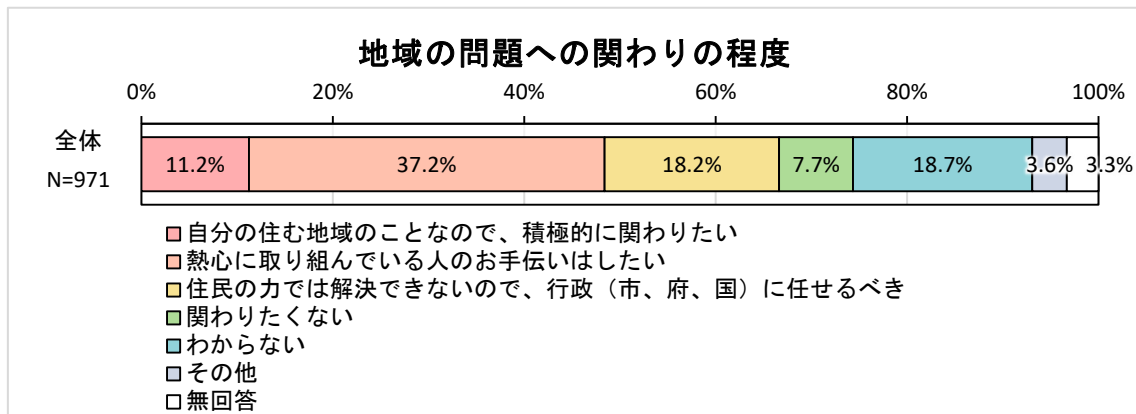
F 9 あなたは、今の暮らしの中で、どれくらい幸せと感じていますか。（○は1つ）



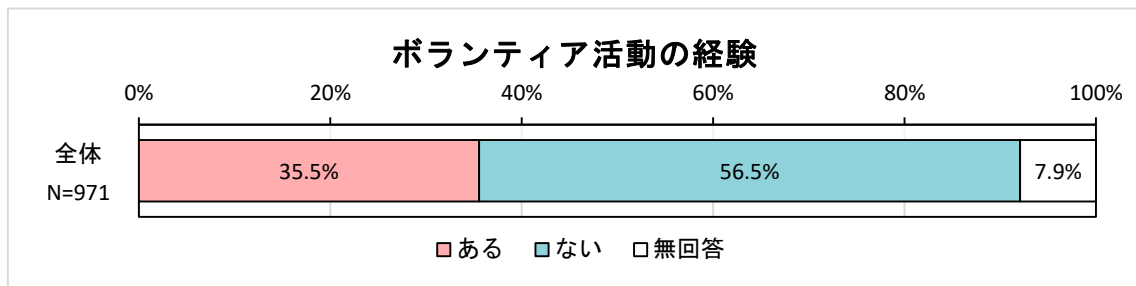
F 8－1 抱えておられる心配ごとや困りごとはどんな内容ですか。（○は3つまで）



問5 自分たちの生活に関わる地域の問題に、あなた自身はどの程度関わるべきだと思いますか。(〇は1つ)



問13 あなたは、ボランティア活動をしたことがありますか。(〇は1つ)



F8-2 抱えておられる生活上の心配ごとや困りごとは、誰に（どこに）相談していますか。(〇は3つまで)

